

マラウイ国政府高官から、神戸すまいまちづくり公社へお礼の書簡が届く ～ JICA「リロングウェ市 都市計画・開発管理プロジェクト」への支援 ～

一般財団法人神戸すまいまちづくり公社及び神戸市は、昨年、国土交通省及び JICA 独立行政法人国際協力機構の支援要請を受け、マラウイ国「都市計画・開発管理にかかる人材強化プロジェクト」に着手しました。その後、神戸市と JICA との「包括連携協定」の締結に伴い、このウェブページでご紹介したとおり、10 月「神戸市、アフリカの都市開発支援へ」として、都市経営管理から下水道まで 4 名の専門家を現地へ派遣し、分野横断型パッケージによる効果的な技術協力・移転を本格化させています。また、12 月にも「神戸市との連携による技術研修の実施へ」と、開発指導関係 6 局及び 2 外郭団体のご協力のもと、総勢 30 名超の講師陣による神戸市での 2 週間にわたる研修を実施しました。

この度、神戸研修参加者から報告を受けられた土地住宅省事務次官及びリロングウェ市最高責任行政官（現在、市長は 5 月の選挙まで空席）から当公社 理事長の石井陽一へ、同プロジェクト支援に対する感謝の意を表した書簡を JICA 経由でいただきました。また、久元喜造神戸市長へも同様の書簡が届けられました。

技術研修員の評価では「道路・住宅から消防まで広範な開発管理に係る項目・視点を包摂的かつ具体的に教えてもらったので、リロングウェに帰れば、いろいろと適用できる」「神戸市の心からの技術支援により、近い将来、私たちがマラウイ国の首都に相応しいリロングウェ市を開発できると希望している」ということでした。

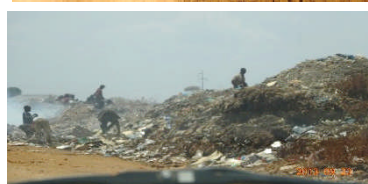
まさに、将来、リロングウェ市の持続可能な成長と貧困の削減を実現して頂き、アフリカー「平和」といわれるマラウイ国が、神戸をはじめ、日本企業などの投資促進地域となり、一層の国づくり・人づくりが推進されることをお祈りします。



(補助幹線道路)

(廃棄物埋立)

(下水処理場)



(リロングウェ市)

(神戸市)